

様式第2号

視察研修先	山形県西村山郡大江町	氏名	月光 裕晶
視察研修項目	空き家対策について		
<p>大江町は空き家対策に力を入れているということで担当課長よりご説明いただいた。</p> <p>大江町も空き家が増えているようだが、独自の補助などで空き家バンクに登録しやすくしているようだ。先の宅建寒河江との意見交換会では、空き家を掃除しきれいにしなければ空き家バンクに登録できないという本市の空き家バンクの制度が、登録数が伸びない理由ではないかとのことだった。大江町ではまず登録し、その後速やかに片付けや掃除をしてもらう形をとっている。そして、その清掃費用などにも補助が出る制度だ。そうしてスピーディーに進めることにより、空き家状態で住宅が痛むことを最小限にとどめ、よりよい状態で空き家バンクに登録でき取引もスムーズになっているようだ。</p> <p>それと、大江町は「空き家バンク」という制度が移住定住政策と密接に関係しているように思えた。移住に多くの補助を出し、まずある程度の年数住んでもらい、補助がなくなるタイミングで安く提供できる空き家を利活用してもらっているイメージであった。移住定住に力を入れている大江町はその延長線上に空き家バンクがあるようだ。</p> <p>「空き家バンク」で空き家の問題を解決するのではなく、「移住定住」を推進するために「空き家バンク」という制度を充実させる、こういった考え方は寒河江市でも取り入れていってもいいのではないかと強く思った。</p>			